



増谷 瀬奈 (ましたに せな)

1998年生まれ 奈良県在住

2017年よりたんぽぽの家で活動を行う

作り出す陶芸やフェルトの作品は、小さく、可愛らしく、そして儂げだ。動物や草花などをモチーフに、特に海の生き物を好んで作る。最近では、学生やアーティスト、海外の障害のある人とも共同して作品をつくり、絵画表現にも挑戦している。ときにお話をしながら周囲とも笑い合い制作をすすめ、作る過程も、できた作品も、丁寧に見つめるその眼差しには“つくること”の豊かな有り様が込められている。

略歴

グループ展

- 2023年 「たんぽぽ子ども食堂展」 (奈良/ならまちセンター 1Fギャラリーinishie)
「作品たちがとぶ展」 (奈良/六条山カフェギャラリー)
- 2024年 「work`s story」 (奈良/アートセンターHANAギャラリー)
「work`s story」 (奈良/ならまちセンター 1Fギャラリーinishie)
「OPEN KIT-CHEN 2022-24」
(京都/ノランナラン・タローハウス、奈良/たんぽぽの家アートセンターHANAギャラリー)
- 2025年 「夜空を見て思いを馳せながら笑う鯨 ～韓国・釜山 EASY TOGETHERとの共同の記録～」
(奈良/六条山カフェ)

◆その他

- 2023年 顧客送付カード (ファーマシー木のうた)

その他

- 2023年 韓国釜山市のNPO団体、Easy Togetherとの国際交流プログラム「aE.T.プロジェクト-異邦人たちの出会い-」にて共同制作を行う。
- 2024年 ギャラリーinishieで開催した「work`s story」展にて会場で公開制作を行う
京都市立芸術大学とのプロジェクト「OPEN KIT-CHEN」に2022～2024年に参加、一般公募で募集した参加者と共同制作を行い、学生は記録とアートディレクションで協働を行った。また会期中にはギャラリートークも行った。